

雇用

ウイングバレイ各社と意見交換

経済産業省中国経済産業局長が来総

問い合わせ 商工観光課商工労政係 (☎02-8276)



会議の冒頭、あいさつをする波留中国経済産業局長

三菱自動車工業株式会社 水島製作所での生産停止問題で、従業員の仕事や他社への出向を余儀なくされた市内の関連企業の現状を把握するため、7月26日、経済産業省の波留静哉中国経済産業局長が来総。協同組合ウイングバレイの書田真三理事長や各社の代表らと市保健センターで意見交換を行いました。

意見交換は非公開で約1時間。波留局長は参加した11社の代表から生産停止による影響などの説明を受け、各社からは、人員確保や販路拡大への支援の要望が寄せられました。終了後、波留局長は、「各社がどのような課題を抱えているかを把握し、生産と雇用の安定化について要望をいただいた。いろいろな経営技術力をもっているのだから、技術を他分野にも生かして経営強化をお願いしたい」と、書田理事長は、「生産は再開したが、買っていないと意味がない。ただかかないと意味がない。お客様に評価していただければいい。不透明なのでまだまだこれから。繁忙なメーカーなどへのビジネスチャンスをつかんでいくことが必要だ」と述べました。意見交換後、波留局長は企業を視察するため、ヒルタ工業株式会社(久代)を訪問しました。

情報公開

開かれた市政 131件の開示請求

問い合わせ 総務課行政係 (☎02-8218)

平成27年4月から今年3月までの間で、情報公開制度による公文書の開示請求件数は131件でした。不開示が3件、取り下げが2件で、それ以外は開示か部分開示をしました。

開示請求先は、市長部局が119件で最も多く、農業委員会5件、消防5件、教育委員会2件となっています。開示請求の約80パーセントは、工事の設計書関連で、このほかの請求は、農地転用に関するものなどでした。

個人情報保護制度による開示請求は1件で開示。請求先は、市長部局でした。情報公開制度は、情報を市民と共有し、市民参加による開かれた市政を推進するために実施しているものです。開示請求できるのは、職員が職務上作成したものや、資料として集めた文書や図画などの公文書が対象となります。



平成28年上半期 火災・救急・救助概要

- 火災
  - ・火災件数は7件
  - ・火災種別は建物火災3件、林野火災1件、車両火災2件、その他火災1件
  - ・損害額は192万9000円
  - ・火災による死者は0人、負傷者は1人

◆住宅用火災警報器の作動で、火災を未然に防いだ奏功事例も報告されています。建物火災での死傷者をなくすため、住宅用火災警報器を設置しましょう。



- 救急
  - ・出動件数は1396件
  - ・1日当たり7.7回出動
  - ・搬送人員は1326人
  - ・最も多い種別は急病で850件
  - ・65歳以上の搬送人員が全体の約6割を占める
- ◆いざという時のために、「救急安心カード」を備えましょう。

- 救助
  - ・出動件数は17件
  - ・最も多い種別は交通事故で7件
- ◆救助件数は昨年と比べて減少しましたが、悲惨で重大な交通事故が発生しています。交通事故は尊い命を失う恐れがあるので安全運転を心掛けましょう。

問い合わせ 消防署 (☎02-8346)

人・物・心の交流地点 宮筋ものがたりが始まる!!  
Soja Gu Monzen-machi Miyasuji Story  
備中国総社宮門前町



開催内容 ◆お茶席 ◆華道展 ◆ミニコンサート ◆駄菓子販売 ◆飲食店 ◆雑貨販売 ◆総おどりなど

9/24(土) 10:00~20:30  
9/25(日) 10:00~16:00

【場所】 総社宮・総社商店街通り (東総社駅から徒歩5分)  
【問い合わせ】 宮筋ものがたり実行委員会 TEL:080-2888-4756

生涯現役促進地域連携事業が採択

厚生労働省が募集する「生涯現役促進地域連携事業」に、総社市生涯現役促進協議会が提案していた事業構想が採択されました。事業の内容は、就労や創業、社会参加の希望などを相談できるワンストップ窓口の開設や食品製造業、流通サービス業を中心とした高齢者の雇用確保、観光・農業による創業支援など。働きたいと希望する高齢者が生きがいをもって、いつまでも働くことができる体制づくりを推進していきます。



8月3日に岡山労働局で金田局長から伝達を受けた